

取扱説明書

工事説明書別添付

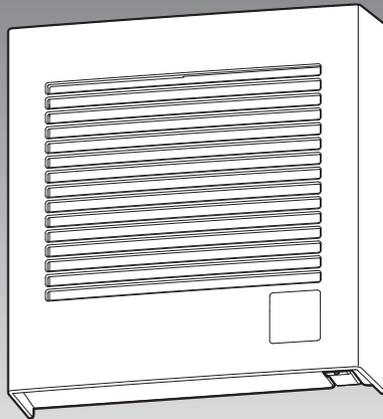
パイプファン

トイレ用

品番

FY-08PDR9

FY-08PDRY9



自動運転形 (人感センサー付
電気式高気密シャッター付※)

※FY-08PDRY9には電気式高気密シャッターは
ありません。

保証書付き

このたびは パナソニック製品をお買い上げ
いただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に
お使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2~3ページ)を
必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記
入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管し
てください。

もくじ

安全上のご注意	2~3
各部の名前と使いかた	4~6
お手入れのしかた	7~10
故障かな!?	10~11
保証とアフターサービス	12
仕様	13
保証書	裏表紙

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
--	--

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

 警告			
 分解禁止	<p>絶対に分解したり修理・改造しない 火災・感電・けがの原因となります。</p> <p>●修理はお買い上げの販売店・工事店またはこの説明書に記載の「修理に関するご相談窓口」へご相談ください。</p>	 禁止	<p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しない たこ足配線等で定格を超えると、発熱による火災の原因となります。</p>
 水ぬれ禁止	<p>水につけたり、水や洗剤をかけたりしない(モーター、スイッチなどの電気部品) ショートや感電のおそれがあります。</p>	 電源プラグを抜く	<p>お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがをすることがあります。</p>
 ぬれ手禁止	<p>電源プラグはぬれ手で抜き差ししない 感電のおそれがあります。</p>		<p>電源プラグのホコリなどは定期的にふき取る 電源プラグにホコリなどがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p> <p>●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
 禁止	<p>ガス漏れのときはパイプファンのスイッチを入れたり切ったりしない スイッチ火花によりガス爆発の原因となります。</p>		<p>電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。</p> <p>●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>
	<p>電源コード、電源プラグを破損するようなことはしない(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしない) 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p> <p>●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。</p>		

⚠ 注意

 接触禁止	運転中は羽根の中に指や物を入れない けがのおそれがあります。		設置工事は必ず専門の工事業者に依頼する けがをするおそれがあります。
 禁止	電源コードを引っ張ってプラグを抜かない プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火することがあります。		使用を終了した製品は放置せず、撤去する 万一の場合、落下により、けがをするおそれがあります。
 電源プラグを抜く	長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。		部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。
			本体は、しっかり取り付いているか、確認する 落下により、けがをするおそれがあります。
		お手入れの際は、ゴム手袋を使用する 板金・樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。	

お願い

- 高温になる場所（周囲温度40℃以上）では使わないでください。
製品の変形やモーターの寿命を縮める原因となります。
- 給気口があるかご確認ください。
効果的な換気ができません。
- 高圧スチームで洗浄しないでください。
故障の原因となります。
- スプレー（殺虫剤、整髪用、掃除用など）をかけないでください。
故障の原因となります。
- 台所など、油煙の発生する場所やベンジン、シンナーなどの有機溶剤がかかる場所では使わないでください。
部品の破損の原因となります。
- 有毒ガス（亜硫酸ガスなど）の発生がないかご確認ください。
故障の原因となります。
- 直射日光などが当たらないかご確認ください。
誤動作の原因となります。
- 製品の近くに棚などの障害物がないかご確認ください。
感知感度が悪くなります。

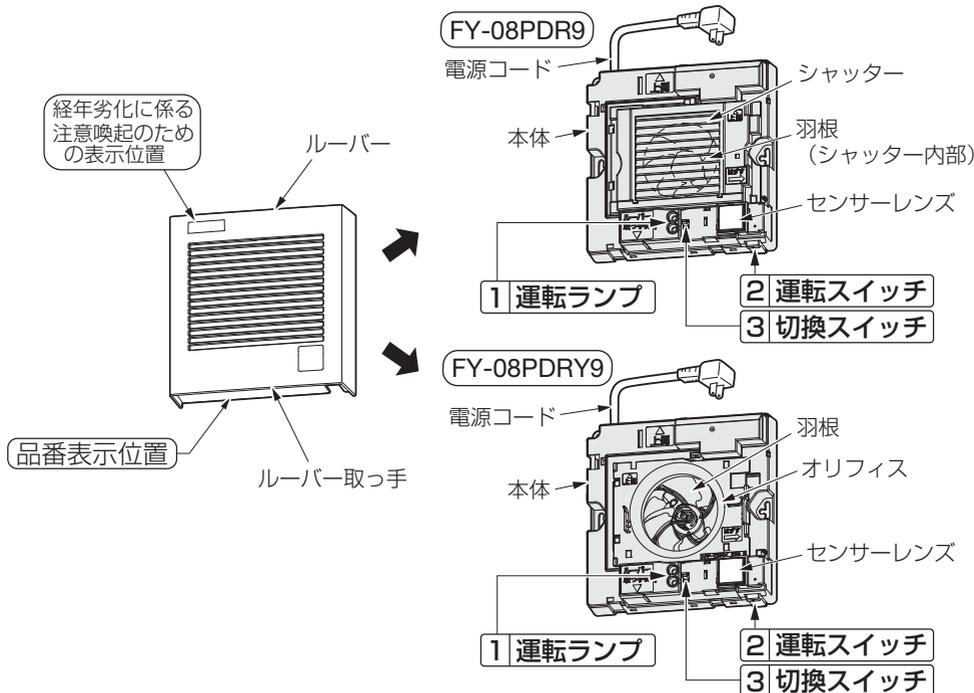
各部の名前と使いかた

品番および経年劣化に係る
注意喚起のための表示位置

- 特長**
- ・このパイプファンは、人感センサーがセンサー感知範囲内の人の動きを感知して自動的に運転・停止をおこないます。
 - ・運転時には、自動的にシャッターが開き（FY-08PDR9のみ）、運転ランプが点灯します。

各部の名前

お願い 品番をご確認ください。
(修理依頼などのアフターサービスをご利用の際に、品番が必要になります)



1 運転ランプ

赤色点灯…運転
青色点灯…待機 (停止)
赤色点滅…お手入れサイン
(本体内部のお手入れをお知らせ)
※約3か月の運転でお知らせします。

2 運転スイッチ

運転スイッチを押すたびに運転の「切」「入」を切り換えます。



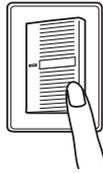
■運転スイッチが「切」の状態でも本体の制御回路内には通電されています。

3 切換スイッチ

自動		連続	
自動 	人感センサー感知による自動運転 室内の人の動きを感知したとき……運転 室内の人の動きがないとき………待機 (停止)	自動 	人の動きに関係なく連続運転
連続 		連続 	

電源スイッチ（別売品）

電源スイッチは、設置されていない場合もあります。

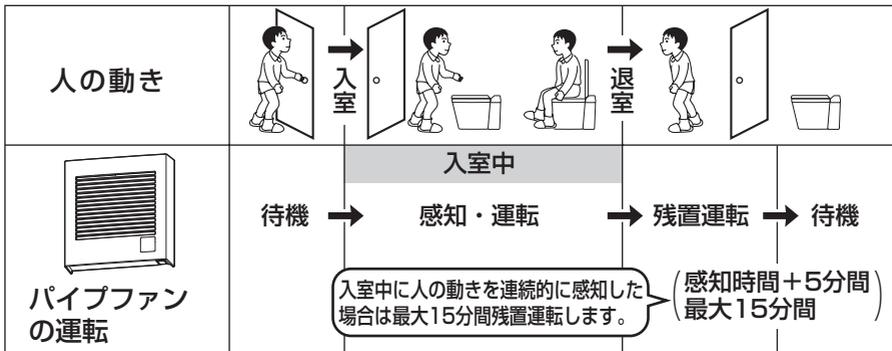


入	運転するとき
切	停止するとき

スイッチのパイロットランプは、パイプファンの消費電力が小さいため、点灯しない場合があります。

- 壁などに電源スイッチ（別売品）が取り付けられている場合は、電源スイッチでパイプファンの運転、停止ができますが、運転の状況はパイプファンの切換スイッチで設定されたもの（連続または自動）となります。

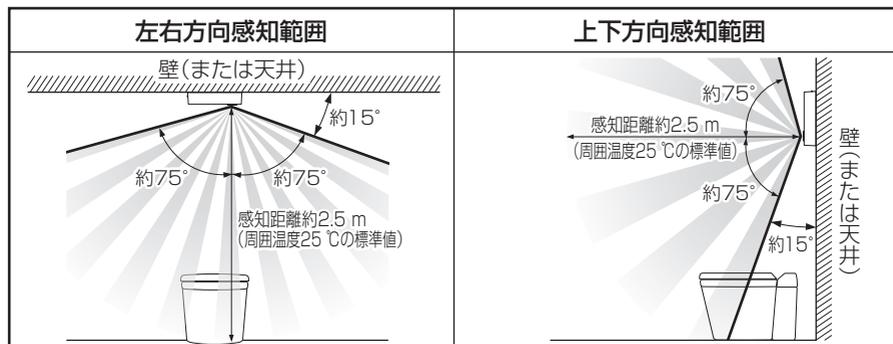
自動運転時の動作モード



- 残置運転終了後、センサーは約2秒間感知をおこないません。
- 電源を入れたあとの最初の自動運転は、感知の有無にかかわらず、最初の約5分間は運転をおこなうことがあります。

各部の名前と使いかた (続き)

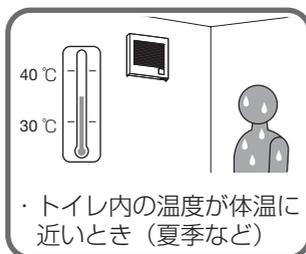
センサー感知範囲



故障ではありません

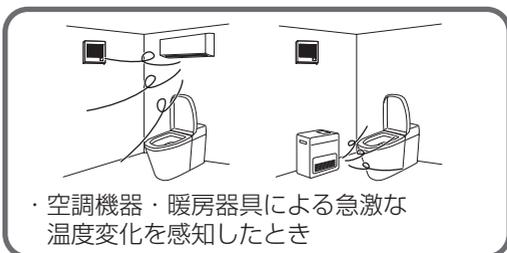
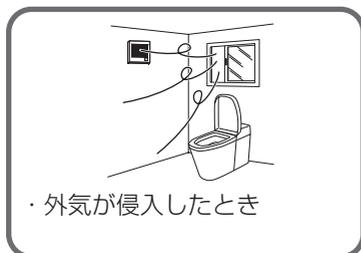
上記、センサー感知範囲内でも「運転しない」「人がいないのに運転している」場合がありますが、故障ではありません。

センサーが感知しにくく運転しないことがあります。



- ・センサーの近くに棚などの障害物があるとき
- ・センサーレンズが汚れているとき

使用環境により、人がいないのに運転していることがあります。



- ・残置運転中 (5~15分) のとき
- ・ペットなどの動物の動きがあるとき
- ・自動開閉タイプの暖房便座の動きがあるとき
- ・ゆるるものや動くものが近くにあるとき
- ・強力な電波や電気雑音を受けたとき
- ・直射日光などによる急激な光の変化があるとき

お手入れのしかた

お願い

- 高い所での作業となりますので足場には十分お気を付けください。
- お手入れ後、熱による乾燥はしないでください。
変形、変質の原因となります。
- 台所用中性洗剤をお使いください。
住宅用、家具用アルカリ性合成洗剤などは樹脂部の変色、破損のおそれがあります。
- センサーレンズを強く押さないでください。
破損の原因となります。
- シャッター (FY-08PDR9のみ) を強く押さないでください。
破損の原因となります。
- シャッター (FY-08PDR9のみ) に潤滑剤などを塗布しないでください。
開閉不良の原因となります。
- スプレー (掃除用など) をかけないでください。
故障の原因となります。

お手入れには、パナソニック推奨のネオマライト.H (FY-XA300) をおすすめします。

ネオマライト.Hは、換気扇やレンジフードの油污れを落とすために最適な台所用アルカリ性合成洗剤です。樹脂部品への影響については十分に確認しておりますが、その他アルカリ性合成洗剤については変色・破損のおそれがありますので使用しないでください。ネオマライト.Hは、最寄りのパナソニック販売店でお買い求めいただけます。ご使用時は本体に表示している使用方法、ご使用上の注意をよくお読みください。



下記のようなものなどは使用しないでください。



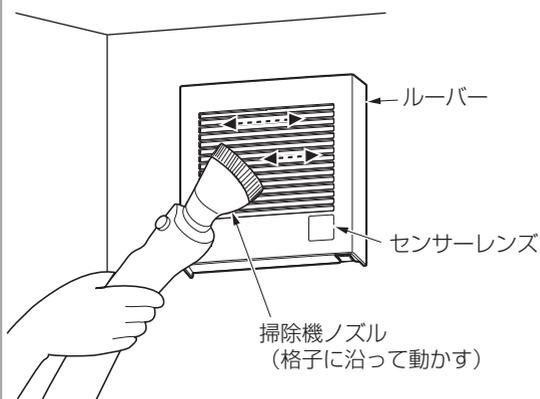
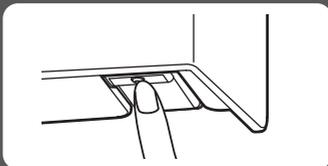
金属タワシ

外側のお手入れ

1か月に1回程度

お手入れの前に・・・

- パイプファンを停止する



ルーバー表面をからぶき、または掃除機でホコリを吸い取る

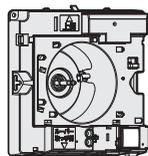
- ・ご使用の環境により汚れ具合が異なりますので、汚れが目立つ場合は定期的にお手入れをしてください。
- センサーレンズはやわらかい布でふき取ってください。
- センサーレンズは強くこすらないでください。
(破損のおそれがあります)

お手入れのしかた (続き)

内側のお手入れ 3か月に1回程度

お手入れの前に・・・

- 電源プラグを抜く
- ゴム手袋をはめる



① 取りはずす

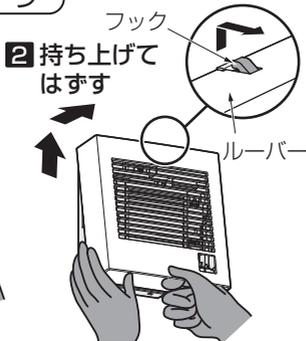
■ルーバー

- 1 手前に引く



落下させないように手をそえる

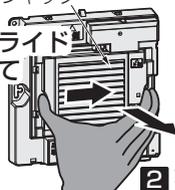
- センサーレンズを強く押さないでください。(破損のおそれがあります)



■シャッター (FY-08PDR9)

シャッター

- 1 スライドして



- 2 引く

- シャッターを強く押ししたり、分解しないでください。(破損のおそれがあります)

■オリフィス (FY-08PDRY9)

オリフィス

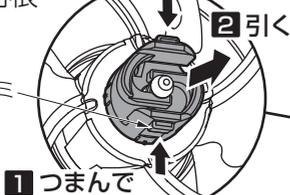
- 1 スライドして



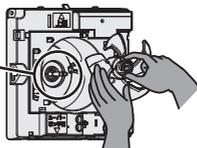
- 2 引く

■羽根

つまみ



- 1 つまんで



② 汚れを取る

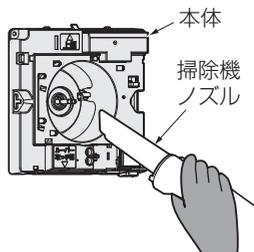
■ルーバー・センサーレンズ 羽根・オリフィス (FY-08PDRY9)

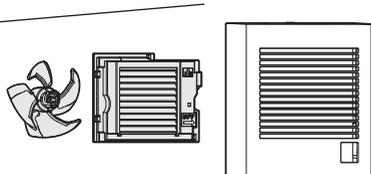
- 1 台所用中性洗剤を浸した布でふき取る
- 2 からぶきする



■本体・シャッター (FY-08PDR9)

- 1 ホコリを小さなブラシでおとす
- 2 掃除機で吸い取る





(イラストはFY-08PDR9を示します)

お手入れが終了したら・・・

- 電源プラグを差し込む
- お手入れサインのリセット方法→次ページ

汚れが気になるとき

- ① 台所用中性洗剤をとかしたぬるま湯に浸す。
- ② 水洗いする。
- ③ からぶきをして水けをよくふき取る。

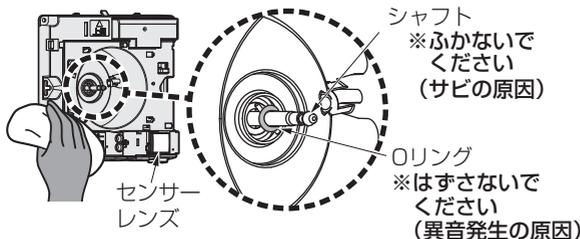


- 破損のおそれがあります。
- ・センサーレンズはやわらかい布でふき取ってください。

3 台所用中性洗剤を 浸した布でふき取る

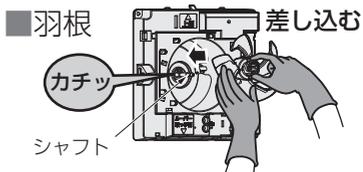


4 からぶきする



- シャッターやセンサーレンズを強く押さないでください。
(破損のおそれがあります)
- シャッターに潤滑剤などを塗布しないでください。
- シャッターは水洗いしないでください。
(開閉不良の原因)

3 取り付ける



- 羽根 (FY-08PDR9)
- オリフィス (FY-08PDRY9)

2 スライドする



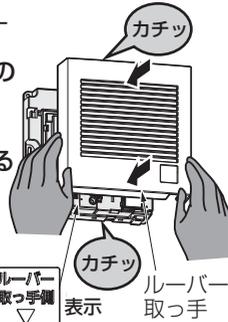
- 1 本体に取り付け



- 1 本体に取り付け

ルーバー

- 1 ルーバーの向きを合わせる
- 2 取り付ける



- センサーレンズを強く押さないでください。
(破損のおそれがあります)
- 全周壁面または天井面と密着して、確実に取り付いていることを確認してください。

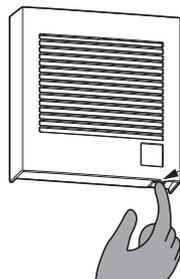
お手入れのしかた (続き)

お手入れ後に <お手入れサインのリセット方法>

運転スイッチを3秒以上長押しする。

運転ランプ (赤/青) が同時に点滅します。

- お手入れサインは、換気時間を積算して表示しています。
お手入れ後は、必ずリセットしてください。
- リセットができない場合は、「切」「入」操作をして、パイプファンの運転を確認してから再度お試しください。



運転スイッチ
(3秒以上長押し)

お手入れサインをリセットしたら・・・

- 運転スイッチを押して運転してください。

故障かな !?

■次の表にしたがって調べていただき、なお異常があるときは必ず電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店に修理を依頼 (またはご相談) してください。

症 状	理 由	処 置
運転しない	運転ランプが消えていませんか？	運転スイッチを押してください。
人がいるのに 運転しない	人の動きがほとんどないときは運転しないことがあります。	故障ではありません。 (6ページを参照ください) センサーレンズの前などに 手をあててください。
	トイレ内の温度が体温に近くありませんか？ 温度変化を感知して運転します。	
	センサーに真っ直ぐ近づいていませんか？	
人がいないのに 運転しない	製品の近くにセンサーの障害となる物がありますか？	障害物を移動させてください。
	センサーレンズが汚れていませんか？	7～10ページの「お手入れのしかた」をご覧ください。 汚れをふき取ってください。
人がいないのに 運転している	外気が侵入していませんか？	故障ではありません。 (6ページを参照ください) 数分後には自動的に停止します。
	空調機器・暖房器具による急激な温度変化がありませんか？	
	直射日光などによる急激な光の変化がありませんか？	
	ゆれるものや動くものが近くにありませんか？	
	ペットなどの動物の動きがありませんか？	
	切換スイッチが「連続」になっていませんか？	運転スイッチを「切」にするか、 切換スイッチを「自動」にしてください。

症 状	理 由	処 置
人がいないのに 運転している	赤外線ストーブを運転していませんか？	故障ではありません。 (6ページを参照ください) 数分後には自動的に停止しま す。
	残置運転中 (5～15分) ではありませんか？	
	近くに強力な電波や、電気雑音がありませ んか？電気雑音によって運転することが あります。	
	自動開閉タイプの暖房便座をお使いでは ありませんか？	
シャッターが 開かない (FY-08PDR9) (のみ)	本体に正しくシャッターが取り付けられて いますか？	9ページの取り付けかたにした がって、確実にシャッターを 本体に取り付けてください。
運転ランプ (赤色) が 点滅する	パイプファン内部のお手入れサインです。	7～10ページの「お手入れの しかた」をご覧ください。お手入 れをしてください。 その後、お手入れサインの リセット (10ページ) をおこ なってください。 お手入れサインを表示させたく ない場合は、表示モードの変更 をしてください。(下記参照)

■冬季 (外気温が低く室内気温が高い、気温の差が著しいとき) にルーバー表面に結露することがありますが、故障ではありません。ルーバー表面の水滴をふき取ってください。

「お手入れサイン」の表示モード (表示/非表示) を変更する

出荷時は「表示」に設定されています。

- ①ルーバーをはずす。(8ページ参照)

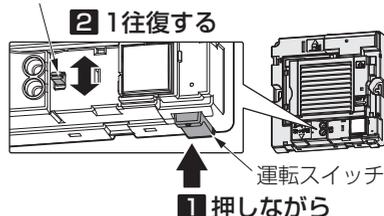


- ②運転スイッチを押しながら、切換スイッチを1往復する。

設定変更の受け付けを、ランプ (2個) が点滅/点灯 (3秒間) でお知らせします。

切換スイッチ

※運転スイッチを3秒以上押した状態で切換スイッチ操作をおこなわないと、お手入れサインがリセットされます。



表示モード	運転ランプ
非表示	赤／青 (交互に点滅)
表示	赤／青 (両方点灯)

仕様

定 格	品 番	消費電力(W)	換気風量(m ³ /h)	騒音(dB)	質量(kg)
単相 100 V 50/60 Hz	FY-08PDR9	2.4 / 2.7	50 / 50	21 / 21	0.71
	FY-08PDRY9	1.9 / 2.2	55 / 55	21 / 21	0.64

■このパイプファンは、通電状態（停止時）で電力を約0.2 W消費しています。

上記仕様は静圧0 Pa（パスカル）時の値です。

静圧0 Pa（パスカル）とは、パイプファンにおよぼす圧力が「0（ゼロ）」の状態を示します。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 日本産業規格 JIS C 9921-2 による

環境条件	電圧	単相100 Vまたは単相200 V	機器の定格電圧による
	周波数	50 Hzおよび / または60 Hz	
	温度	20 °C	JIS C 9603参照
	湿度	65 %	
設置条件	標準設置	機器の工事説明書による	
負荷条件	定格負荷 (換気量)	機器の取扱説明書による	
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 ^{a)}	
		台所	2410時間/年
		居室	2193時間/年
		トイレ 浴室	2614時間/年 1671時間/年

注^{a)} 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8760時間/年とする。

サポート総合窓口

<https://panasonic.jp/support/>

? 使い方・お手入れなどのご相談窓口



パナは サインイコ
0120-878-314

【受付時間】 9:00 ~ 18:00
月 ~ 土曜日 (祝日・正月三が日を除く)

■ FAX **0570-044-500**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays / national holidays)

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



修理に関するご相談窓口

家電専門店・量販店でご購入されたお客様は



パナは イコ
0120-878-554

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **03-6633-6700**



<https://panasonic.jp/support/repair.html>

住宅会社・工務店・工事店でご購入されたお客様は



パナニ イコー
0120-872-150

■ 上記電話番号がご利用
いただけない場合 **06-6906-1090**

【受付時間】 月 ~ 土 / 9:00 ~ 19:00
日・祝日・年末年始 / 9:00 ~ 18:00



<https://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

愛情点検

長年ご使用のパイプファンの点検を!



こんな症状
はありませんか

- スイッチを入れても回転音ที่ไม่規則に聞こえたり回転しない。
- 運転中に異常音が生じたり振動がある。
- 異臭がする。
- その他、異常を感じる。

で
使用
中止

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2016-2022

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
 - (ハ) この商品は出張修理をさせていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地災及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合発生する故障及び損傷
ただし、車載を目的とした機器を除く
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、本体番号、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えた場合
 - (ト) 離島または離島に準ずる地域へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。
- ※修理に際し、本体交換による修理となる場合や再生部品、代替部品を使用する場合がございます。交換した本体、再生部品は回収させていただきます。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

出張修理

パイプファン保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
ご記入いただきました個人情報の利用目的は本書裏面に記載し
ております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い
上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

※ 品番 お買い上げの 製品品番口に チェックして ください	<input type="checkbox"/> FY-08PDR9 <input type="checkbox"/> FY-08PDRY9
保証期間	お買い上げ日から 1年間
※ お買い上げ日	年 月 日
※ お客様	ご住所 お名前 様 電話 () -
※ 販売店	住所・販売店名 電話 () -

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL.(0568)81-1511 (大代表)

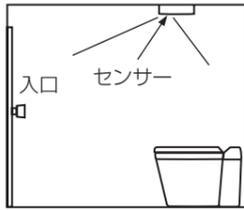
ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

1. 取り付け前の準備 (続き)

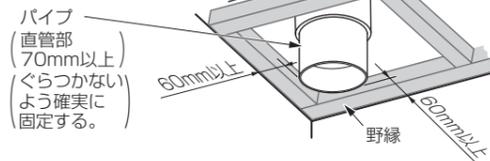
天井に取り付ける場合

1 取り付け場所を決める

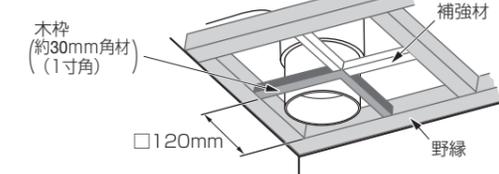
- 「安全上のご注意」と「センサー感知範囲」を参考に決めてください。
- 天井に取り付ける場合は、ルーバー取っ手側が入口側になるように取り付けてください。



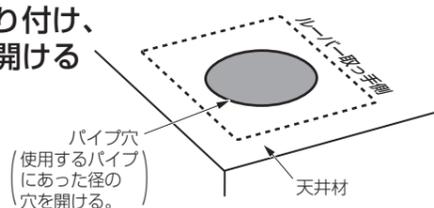
2 ダクト工事をする



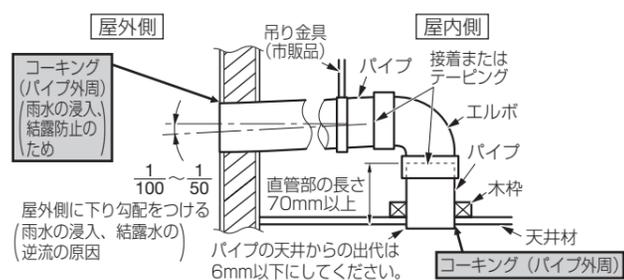
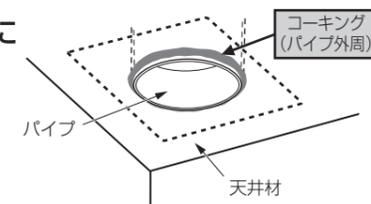
3 木枠を設置する



4 天井材を貼り付け、パイプ穴を開ける



5 パイプを天井材に固定する



外壁面に、別売品のパイプフードまたはベントキャップを取り付ける

- パイプフード・ベントキャップの施工方法はそれぞれの工事説明書をお読みください。
- 薄壁(壁厚106mm以下)の場合は、薄壁用を選定してください。
- パイプファン本体に当たらないように施工してください。
- 外風や風雨浸入を防止するため、シャッター付パイプフードの取り付けをおすすめします。(FY-08PDRY9のみ)

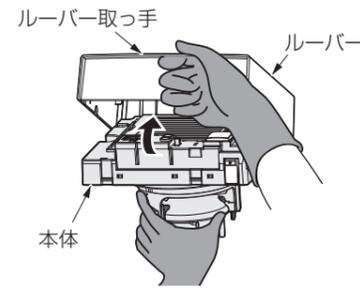


2. 本体の取り付け

お願い モーターに衝撃を加えないように注意して作業してください。

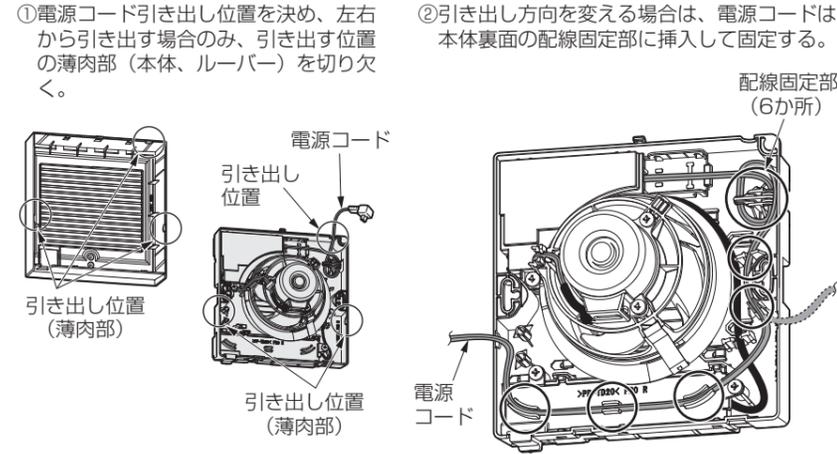
イラストはFY-08PDR9を示します。

1 ルーバーをはずす



- ルーバー取っ手に指を引っ掛けてはずしてください。

2 電源コードの方向を決める



3 本体をパイプに差し込む

- 壁や天井に平行に取り付けてください。
- 電源コードをはさみこまないようにしてください。
- センサーレンズを強く押さないでください。

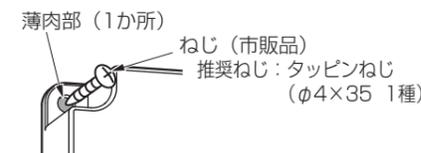
4 テープをはがす

- はがすときは、落下させないように手をそえてください。

5 ねじ (付属品 2本) で固定する

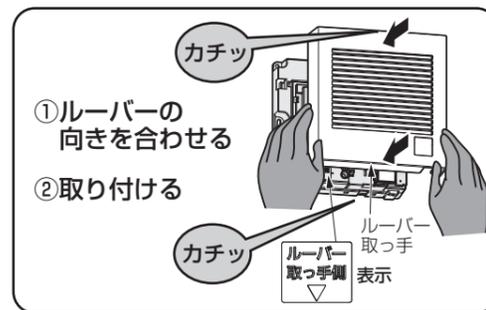
- ねじは本体裏面に仮止めしてあります。

- ねじ2本で固定できない場合は、薄肉部(1か所)をねじ(市販品)先端で突き破って固定してください。



6 ルーバーを正面から本体に取り付ける

- 全周壁面または天井面と密着して、確実に取り付けられていることを確認してください。

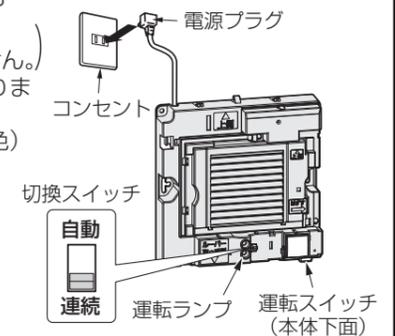


3. 試運転

1 連続運転の確認

ルーバーをはずし、切換スイッチを「連続」にする。電源プラグをコンセントに差し込み、運転スイッチを押して運転し、異常がないか確かめる。

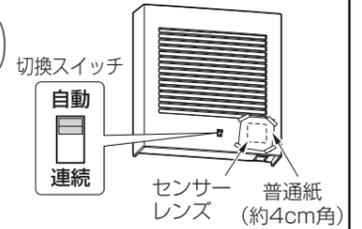
- シャッターが確実に開き、羽根が回っていますか? (FY-08PDRY9にはシャッターはありません。)
- 異常な振動・騒音がありませんか?
- 運転ランプは点灯(赤色)していますか?



2 自動運転の確認

①初期動作

- 運転スイッチを押して運転を停止し、切換スイッチを「自動」にしてからルーバーを取り付ける。
- 普通紙(動作確認用 現地手配)をセンサーレンズがかくれる大きさ(約4cm角)に切り、テープなどでルーバーに貼り付ける。
- 運転スイッチを押す。(ルーバー内部のシャッターが開き、羽根が回ることを確認する)(運転ランプ: 赤色点灯)(FY-08PDRY9にはシャッターはありません。)

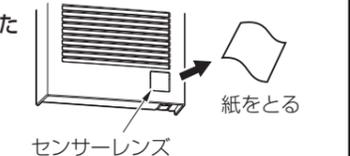


②停止

約5分後に停止することを確認する。(運転ランプ: 青色点灯)

③自動運転

- ①②の確認後、①で貼り付けた紙を取り除く。
- 人体を感知して運転することを確認する。(運転ランプ: 赤色点灯)



- 電源を入れたあとの最初の自動運転は、感知の有無にかかわらず、始めの約5分間は運転をおこなうことがあります。

3 切換スイッチを設定し、ルーバーを取り付ける

自動		連続	
自動	人感センサー感知による自動運転 室内の人の動きを感知したとき………運転 室内の人の動きがないとき………待機(停止)	自動	人の動きに関係なく連続運転
連続		連続	

- 壁と本体にすき間がありませんか?
- 本体の傾きはありますか?

パナソニック株式会社
パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 TEL(0568)81-1511

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2016-2023

08PDR9401A-P0416-1053